

## 2019年度 病院機能評価の受審報告について

令和元年11月7日(木)・11月8日(金)に、(公財)日本医療機能評価機構の訪問調査を受け、更新認定に必要な手続きを終えました。現在、中間的な結果報告に対する確認等の手続きを進めており、令和2年4月に「一般病院2 3rdG: Ver.2.0」の認定証を受領する予定となっています。 ※有効期間 2019年12月20日～2024年12月19日(5年)

### 【目的】

運営管理や提供する医療について、評価機構から中立的・科学的・専門的な見地に基づく評価を受け、継続した改善活動に活用する。

### 【調査内容】

現況調査票の提出、良質な医療の実践(診療・ケアの確実で安全な実施、各部門の機能、病院組織の運営や管理状況)、面接調査、ケアプロセス調査、部署訪問など

### 1. 今回の受審にあたって取組みを進めた事項

- 部署訪問及びケアプロセス調査対策
- 前回指摘事項の確認 (診療にかかる様式や手順、マニュアル等整備の再確認など)
- 診療に関する院内マニュアルの一元管理
- 院内環境(掲示物や配置等)の整備 など

### 2. サーベイヤーからの助言

- 相談窓口のわかりやすい案内表示
- 医療機器マニュアルの整備
- 職員教育の継続的なプログラム設定 など



改善活動へ

### 3. 中間的な結果報告

評価項目

89 項目中

評価 A 適切に行われている	81 項目
<ul style="list-style-type: none"><li>● 患者の権利を明確にし、権利の擁護に努めている。</li><li>● 診療・ケアの管理・責任体制が明確である。 など</li></ul>	
評価 B 一定の水準に達している	8 項目
<ul style="list-style-type: none"><li>● 臨床における倫理的課題について継続的に取り組んでいる。</li><li>● 医療関連感染を制御するための活動を実践している。 など</li></ul>	



★病棟訪問★



★ケアプロセス調査★



★講評・意見交換★